# 資源・環境関連材料部会ミッション：材料開発による環境課題解決と資源循環型社会構築への貢献

## 環境材料に求められる最適な材料の提供
『環境浄化・クリーンエネルギー関連材料』

吸着材料の選択能の向上・新規水素生成触媒の開発 → 抗菌・抗ウイルス材料の高機能化・浄化技術のシステム化 → 計算科学的手法を導入した材料の自在設計

## 身近な資源で高機能な環境材料を創出
『安心・安全な水を作る材料』

新規水質調整材料およびプロセスの開発 → 触媒・センサによる安全性確保・水質改善技術のシステム設計 → 様々な地域・環境に応じた水質改善技術の確立

## 資源の有効活用・再資源化
『特定元素の分離・回収システム』

特定資源を分離・回収できる材料の開発 → 分離回収プロセスの効率化・低負荷化および回収資源の有用化 → 低負荷な資源循環システムの確立

環境 ↑

資源 ↓

2022 — 2030 — 2040 — 2050

微粒子・特定元素・二酸化炭素のセンシング・分離・回収技術